

議会報告

ASAHA CITY COUNCIL

令和8年 第3回定例会（9月議会）

一般質問・一問一答

子どもをAIと、
どう出会わせるか。

学校教育における生成AIの活用について



一般質問に登壇

わたなべ
竜二
朝霞市議会議員国民 **こく** 民主 **みん** つくろう、
新しい答え。

朝霞市議会議員

わたなべ竜二

国民 **こく** 民主 **みん** つくろう、
新しい答え。1 まだ、
使っていない

問 授業などの学習活動で、児童生徒は生成AIを活用しているか。

答 児童生徒が利用できる生成AIサービスは**未導入**。子ども自身が主体的に活用する授業は実施していない。教員が主体となって活用した事例はある。

求めた

実態を知らないまま作った指針は、現場でも家庭でも使われません。

2 2月の調査に
入れる

問 全校で利用実態を調べ、国のパイロット校事業に手を挙げないか。

答 2月実施予定の**学校生活調査**に項目を盛り込むことを検討。パイロット校事業は**3月上旬の公募案内**が届き次第、校長会等で周知する。

求めた

案内を配るだけでは手は挙がりません。教育委員会の言葉で伝えてください。

3 校務は
動き出した

問 教職員の校務における生成AIの利用状況は。

答 校務用ネットワークで **Copilot・Gemini** の本格活用を開始。本年**7月に運用規程と遵守事項を策定**した。

求めた

全国的にも早い対応です。次は、うまくいった学校の事例を横展開してください。

4 規定にAIの
記述なし

問 端末の取扱い規定に、生成AIのルールは含まれているか。

答 現行規定に生成AIに関する**具体的な記述・利用ルール・制限事項は盛り込まれていない**。

求めた

端末を「守るルール」とAIを「育てるルール」は、性質が別のものです。

この質問の中心

5 指針は
降りてこない

問 国の改訂を踏まえ、市として児童生徒向けのルールをどう整備するか。

答 国の令和6年改訂も県の令和8年改訂も、**いずれも教育委員会および教職員向けの指針**。市独自の指針は検討する。

求めた

ならば、朝霞市の指針は朝霞市が自分で作るしかありません。

6 家庭に
丸投げしない

問 家庭での利用リスクに対し、保護者への発信や体制をどう整えるか。

答 一律に制限するのではなく、**家庭での適切なルールづくりも大切**。情報リテラシーの啓発を検討する。

求めた

判断材料がないまま「ご家庭で決めて」では、保護者は動けません。